

平成 30 年 4 月 11 日

委員各位

公益社団法人 日本材料学会
疲労部門委員会
委員長 小茂鳥 潤

第 335 回疲労部門委員会開催ご通知
(X 線材料強度部門委員会 合同部門委員会)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記合同部門委員会を下記の要領で開催致しますので、お繰り合わせの上、ご出席下さいませようお願い申し上げます。勝手ながら準備の都合上、来る 5 月 18 日(金)までに E-mail(アドレス: secfatigue@fatigue.jsms.jp)あるいは同封の回答用紙((a) FAX:082-424-7538, (b) 郵送: 〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1 広島大学工学研究院機械物理工学専攻 曙紘之苑)にて、出欠のご回示をお願い致します。今回は 2 部門合同の委員会ですので、複数の委員会にご所属の場合にはご案内が重複しますが、一つの部門に対して出欠をご回答いただければ結構です。

なお、本委員会は日本材料学会第 67 期通常総会・学術講演会の併設行事となります。つきましては、予め会場の受付にて参加登録をお済ませ下さい。(第 67 期通常総会・学術講演会には参加されず、委員会のみに参加の場合は参加登録料 1,500 円(非会員の場合は 3,000 円)が必要です。)

敬具

記

日 時 平成 30 年 5 月 25 日(金) 13:00~16:50
場 所 高知工科大学永国寺キャンパス A104 講義室(1 階)
〒780-8515 高知県高知市永国寺町 2 番 22 号
<https://www.kochi-tech.ac.jp/about/facility/eikokuji.html>

ビジネスミーティング(疲労部門) (13:00~13:30)

1. 前回議事録承認の件
2. 委員・幹事等について
3. 出版事業について
4. 国際会議誘致について(VHCF8 & FATIGUE2022)
5. 第34回疲労シンポジウムについて
6. 金属材料疲労信頼性データ集積評価委員会について
7. 疲労設計講習会企画小委員会について
8. 分科会活動について
9. 委員会決算, 予算報告について
10. その他

研究討論会 (13:40~16:50)

テーマ: 「表面改質材の損傷と残留応力」

- (13:40~14:30) 表面改質により生じた圧縮残留応力の解放挙動と疲労特性に及ぼす影響
静岡大学 ○菊池 将一 氏
- (14:30~14:40) 休 憩

- (14:40～15:30) ドライレーザーピーニングによるアルミニウム溶接継手の疲労特性向上：放射光 X 線による非破壊ひずみ計測と XFEL による動的ひずみ計測
大阪大学 ○佐野 智一 氏
- (15:30～15:40) 休 憩
- (15:40～16:20) リチウムイオン実電池内部の温度・応力のオペランド計測
京都大学 ○平野 辰巳 氏
- (16:25～16:50) 総合討論

<会 場 案 内>

アクセス：

<空港から>空港連絡バス「はりまや橋」または「JR 高知駅」下車 → 徒歩約 20 分

<高知駅から>徒歩約 20 分，タクシー約 5 分

詳細は <https://www.u-kochi.ac.jp/soshiki/1/access-eikokuji.html> をご覧ください。



回答用紙

回答方法

(a) FAX:082-424-7538

(b) 郵送: 〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1

広島大学 工学研究院 機械物理工学専攻 曙紘之 宛

第 335 回疲労部門委員会(5 月 25 日(金)開催)

[出席 欠席]

ご氏名 _____

ご所属 _____

出欠を 5 月 18 日(金)までにご回答下さい。

以上

通信事項: